

平成 30 年 6 月 28 日

関 係 各 位

北海道大学

大学院メディア・コミュニケーション研究院長

山 田 義 裕

(公印省略)

教員の公募について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、当研究院では、下記の要領により教員を公募することになりました。つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、関係の方々への周知ならびに適任者の推薦についてよろしくお願い申し上げます。

記

1. 職名および人員：大学院メディア・コミュニケーション研究院 助教（任期付き）1名
 2. 職務および担当科目など：
 - (1) 大学院メディア・コミュニケーション研究院の多元文化教育論分野において研究を行う。
 - (2) 大学院教育学院で、多元文化教育論講座に所属し、関連科目の教育・研究指導を行う。
 - (3) 全学教育科目のロシア語の講義、およびそれ以外の全学教育科目の講義等を行う（旧来の一般教養としてのロシア語科目、およびそれ以外の授業担当とお考え下さい）。
 - (4) その他、組織運営に関する業務を行う。
 3. 着任予定時期：平成 31 年 4 月 1 日
 4. 任期：3 年。但し、3 年目にテニュアポスト移行審査を行い、任期の定めのない教員（講師又は准教授）への移行、もしくは任期付き助教への再任（任期 2 年・1 回限り）の可否について決定する。
 5. 応募資格：以下の要件に該当する方
 - (1) 博士学位取得者（取得見込みの方を含む）またはそれと同等の能力を有すること。
 - (2) 多文化・多民族・多言語社会における教育と社会の諸問題、先住民族などマイノリティにかかわる諸問題、ジェンダー・スタディーズ、およびトランスナショナルな枠組みを用いたメディア・文化・言語研究のいずれかを専門として、将来を期待できる高い水準の業績を有するとともに、学際的研究に積極的に参加する意欲を持つこと。
 - (3) 日本語母語話者でない方は、日本語で担当科目の講義が可能であり、業務遂行能力を有すること。
 - (4) 英語で授業を行い、英語コース*に貢献できることが望ましい。
- *教育学院大学院博士課程において英語で入学試験を担当しかつ博士論文の指導をすること。

- (5) 本研究院の国際化に前向きに取り組むことができる能力、資質、心構えを持っていること。
- (6) 職務内容が多岐にわたるため、誠実で協調性に富み、積極的に職務・課題に取り組むことができること。

6. 提出書類：日本語で作成のこと。

- (1) 履歴書（写真添付，生年月日，自宅（および可能であれば勤務先等）の住所，電話番号，E-Mail アドレスを明記）
- (2) 研究業績リスト（著書，学術論文等，科研費などの競争的資金獲得状況，国際研究集会参加状況など。査読付きのものとそれ以外のものを分けて記すこと。
- (3) 主要な研究業績（論文別刷等もしくは著書を最低2点，最大3点まで）
 - a) それぞれの要旨を1,000字程度の日本語でまとめたものを必ず添付すること。
 - b) 博士学位論文（審査中のものを含む）がある方は，別途必ず提出すること。要旨を1,000字程度の日本語でまとめたものを必ず添付すること。
- (4) 学位証書のコピー
- (5) 以下の三点について，全部で2,000字程度の日本語でまとめたもの
 - a) これまでの研究概要
 - b) 今後の研究計画
 - c) 研究上の倫理に関する自分の考えについて
- (6) これまでの教育経験と北大での教育（大学院および全学教育）に対する抱負（1,000字程度の日本語）
- (7) 推薦者（2名）の名前・所属・職名・E-Mail アドレス・電話番号

*なお，お送りいただいた書類はお返しいたしません。

*返却を希望される方は，返信用封筒に住所・氏名を明記し，送料分の切手を予め貼ったものを同封してください。

*応募者選考の際に札幌で面接および模擬授業等を実施します（国内往復旅費支給）。

7. 応募締め切り：平成30年8月24日（金）（必着）

8. 書類送付先：〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目

北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院

研究院長 山田義裕

（封筒に「多元文化教育論分野教員応募書類」と朱書し，簡易書留で送付して下さい）

*問い合わせ先：件名を「研究院教員公募関連」として，必ず日本語で，koh@imc.hokudai.ac.jp（担当教員：長野督）までメールでお問い合わせください。